

道としての節電対策について

区 分	取 組 例
庁舎ごとの取組	<ul style="list-style-type: none"> ■廊下・執務室照明⇒一斉に減灯 <ul style="list-style-type: none"> ・不要な照明の消灯 通常の1/2程度を減灯など ■エレベータ⇒使用台数の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・稼働台数の半減 ・エスカレーターを停止 ■空調設備⇒原則停止 <ul style="list-style-type: none"> ・窓を開放し換気を行う ■給湯設備⇒使用の自粛 <ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り給湯設備を停止するとともに供給エリアにおいても使用の自粛を行う ■電気製品⇒原則使用禁止 <ul style="list-style-type: none"> ・電気ポットは、昼休み時間帯以外の使用を自粛 ・冷蔵庫の使用は、原則禁止 ・電子レンジ、コーヒーマーカーは使用禁止 ・テレビ、ビデオは、使用時以外コンセントを外す ■OA機器⇒待機電力の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・昼休み時間中、パソコンのコンセントを外す ・省電力設定を行う
職員行動	<ul style="list-style-type: none"> ■次の取組などについて、職員の創意工夫により実施 【OA機器】 <ul style="list-style-type: none"> ・退庁時におけるパソコンのコンセントオフ ・離席時におけるパソコンのスリープモード化 ・プリンタ共有機能の活用による使用台数の抑制 など 【職場環境】 <ul style="list-style-type: none"> ・換気のため窓際付近の書類等の整理 ・当番制による節電行動チェック など 【周知徹底・情報共有】 <ul style="list-style-type: none"> ・庁内放送を最大限活用した節電の呼びかけの強化 【その他】 <ul style="list-style-type: none"> ・5階程度の移動については、エレベーターの使用を自粛する。 ・トイレ鏡照明、温水便座の使用を禁止する。

※ 具体的な取組にあたっては、来庁者や執務室の状況、職員の健康などに配慮するとともに、各職場における創意工夫と自主性のもと推進していく。

交通機関等の被害状況について

交通政策局・航空局 9/8（土）15:00 現在

- 交通機関の状況
 - ・ 鉄道は、特急列車全般、普通列車の一部を除き運行を再開
 - ・ バス（路線・都市間）も被災地付近を除き運行再開
 - ・ 航空機、フェリーは、通常運航
- 苫小牧港や新千歳空港ビルで交通関連施設被害を確認
- 物流においては、鉄道貨物の復旧が課題

1 交通の状況について

交通機関	概要
鉄道	<ul style="list-style-type: none"> ・ 札幌近郊の普通列車を中心に運転再開。 ・ 特急列車、札幌近郊以外の普通列車については、軌道変位及び踏切の点検作業に時間を要していたが、本日から一部運転再開の見込み。 ・ 北海道新幹線、道南いさりび鉄道は通常運転
バス （路線 ・都市間）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数市町村を結ぶ路線、都市間バスはほぼ通常運行 ・ 信号器の機能停止により北海道中央バス、沿岸バス、道南バス等で迂回運行や運休路線あり ・ 空港やフェリーターミナルを結ぶ連絡バスは通常運行
フェリー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通常運航（函館～青森のみ不定期）
航空	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新千歳空港（国際線・国内線）を含め通常運航 （就航率：国内線 88.9%、国際線 96.3%） ・ 新千歳空港利用者の札幌市街地へのアクセスはJR、空港連絡バスの運行再開の他、タクシーの営業区域規制の緩和措置により大きな影響無し ・ 関西便を中心に欠航
札幌市営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地下鉄、路面電車は通常運転

（交通関連施設の主な被害）

【鉄道】 線路のゆがみ、等があり、復旧に向け作業中

【苫小牧港】 コンテナターミナルで沈下や亀裂があり、復旧に向け作業中

【新千歳空港】 ターミナルビルで一部屋根や水漏れがあり応急処置を実施

2 物流の状況について

輸送機関	概要
トラック	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信号機や給油所の復旧に伴い、順次、運行再開 ・ 今後の給油体制が懸念
鉄道	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道内全ての貨物列車が運休
海上輸送	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苫小牧港の施設被害により国際コンテナ貨物の受入が停止 ・ 国内貨物は、本道から道外への取扱量は通常より少ない状況
航空輸送	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通常の輸送体制
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宅配は被災地域を除き取扱再開（ヤマト運輸）。 ・ 農産品の海上輸送は、平常どおり実施。 ・ 鉄道貨物の再開遅延により農産品への影響が懸念

(参考)

交通機関の運行状況

●鉄道

9月8日（土）	
在来線	
快速エアポート	運転再開（小樽～札幌～新千歳空港間）
普通列車、快速	下記「9月8日（土）の運転（普通列車、快速）」のとおり
特急列車	終日運休
新幹線	通常運転

< 9月8日（土）の運転（普通列車、快速） >

区間	運転状況（予定を含む）
函館線（小樽～札幌間）	運転再開（一部減便）
函館線（札幌～岩見沢間）	運転再開（一部減便）
千歳線（札幌～千歳・新千歳空港間）	運転再開（一部減便）
宗谷線（旭川～名寄間）	運転再開（一部減便）
石北線（旭川～上川間）	運転再開（一部減便）
函館線（函館～新函館北斗間）	・「はこだてライナー」～運転再開 ・普通列車（函館16時14分発 七飯行）も運転
根室線（新得～釧路間）	夜からの運転再開に向けて復旧作業中

※上記以外の区間は、運転見合わせ

※復旧作業の進捗状況により、運転計画が変更となる場合あり

※道南いさりび鉄道は通常運行

●札幌市営地下鉄・路面電車

（地下鉄）

- ・東西線は運転再開（概ね 12分間隔）
- ・南北線は運転再開（概ね 13分間隔）
- ・東豊線は運転再開（概ね 10分間隔）

（路面電車）

- ・運転再開（概ね 7分間隔）

●バス

- ・複数市町村を結ぶ路線、都市間バスはほぼ通常運行

（運休路線：札幌～えりも、札幌～ 広尾、札幌～根室、旭川～枝幸、札幌～枝幸、旭川～鬼志別）

※被災地周辺関連 バス路線の状況

- ・道南バス【運休】

札幌～静内・浦河（高速ペガサス号）、札幌～日高町（高速ひだか号）、新千歳空港～静内・浦河（特急ひだか優駿号）新千歳空港～穂別出張所、苫小牧～平取、平取～静内、日高・貴気別～平取～富川高校、穂別出張所～鷗川駅前、苫小牧～静内（静内～厚賀駅前を折り返し運行）

- ・あつまバス

本日8日（土）から厚真町から苫小牧駅前と千歳駅前への間引き運行を開始。

【運休】厚真～鷗川、厚真～浜厚真、厚真市街～こぶしの湯、早来～厚真、追分～早来、早来～遠浅

平成30年北海道胆振東部地震に関する水道施設の被害状況及び対応状況

北海道環境生活部

9月8日 15時00分 現在

1 断水被害の概要

区 分		9月8日(土) 12:00現在	9月7日(金) 15:00現在	9月6日(木) 【地震発生日】
断水市町村数		3振興局 6市町	12振興局 22市町	13振興局 45市町村
断水戸数		約26,686戸	約33,361戸	62,066戸以上
内訳	水道施設被害	約23,486戸	約25,285戸	約25,285戸
	停電が原因	約3,200戸	約8,076戸	36,781戸以上

2 断水被害のある市町村の状況

(1)水道施設被害による断水

振興局	市町村	地区	水道の種類	被害状況			応急給水等の対応状況	備考
				原因	状況	影響戸数(人数)		
石狩	札幌市	里塚配水池 (清田区、厚別区の一部)	上水道	水道管の破損	断水	15,000戸 (36,000人)	<ul style="list-style-type: none"> ・応急給水実施中(73カ所) ・完全復旧は9月9日(日)予定 	
胆振	安平町	ほぼ全域	上水道	水道管破損による 浄水場送水停止	断水	3,351戸 (5,900→3,351)	<ul style="list-style-type: none"> ・浄水場再起動 ・町内4カ所(給水車:町3台、自衛隊1台)にて応急給水実施 ・自家発電により一部地域で断水解消 ・管路の漏水調査開始 	9/7~9 先遣隊として道職員1名と日水協道支部3名を派遣
	厚真町	全域	簡易水道	浄水場機能不全	断水	全戸 (約2,100戸) (4,700人)	<ul style="list-style-type: none"> ・町内2カ所(給水車:自衛隊2台)にて応急給水実施 ・これまで使用していた浄水場の再稼働等の検討開始 	
日高	日高町	本町(門別) 富川西 駒岡	上水道	水道管路の破損 浄水場の破損	断水	2,285戸	<ul style="list-style-type: none"> ・給水タンクによる応急給水(2カ所) ・自衛隊へ応援要請 	
	平取町	本町地区 振内地区	簡易水道	水道管路の破損	断水	750戸	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊による応急給水(4カ所) 	

計 3振興局 5市町

約23,486戸

(2) 停電による断水

振興局	市町村	地区	水道の種別	被害状況			対応状況	備考
				原因	断水状況	影響戸数(人数)		
胆振	むかわ町	穂別地区 むかわ地区	簡易水道 上水道	停電	断水	約3,200戸 (4,000→3,200)	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊による給水実施 ・自家発電により一部地域で断水解消 	9/7~9 先遣隊として道職員1名と日水協道支部3名を派遣

計 1振興局 1市町 約3,200戸

合計 3振興局 6市町 約26,686戸

(胆振総合振興局重複)

2 断水が解消・回避された市町村

9月8日 13時00分現在

振興局	市町村	地区 (現在給 水人口)	水道の 種別	被害状況			対応状況	復旧状況	備考
				原因	断水状況 (期間)	影響戸数 (人数)			
石狩	石狩市	花川北配 水場地区	上水道	停電 自家発電 設備故障	断水	不明	自家発電設備の復旧	断水解消	
	江別市	上江別浄 水場給水 地区	上水道	停電	断水	23,500戸 (51,000人)	通電開始による	断水解消	午後10時 通水予定
	恵庭市		上水道	停電	断水	14戸	通電開始による	断水解消	
	札幌市	8地区	上水道	停電	断水	108戸	通電再開による	断水解消 (9/8 7:20)	
後志	喜茂別町		簡易水道	停電	断水	35戸	自家発電設備用燃料 到着による	断水解消	
	京極町		簡易水道	通電	断水	50戸	—	断水解消	
	余市町		上水道	通電	断水	50戸	—	断水解消	
	赤井川村		簡易水道	通電	断水解消 (9/7)	65戸	—	断水解消	
	小樽市	奥沢 北手宮 伍助沢	上水道	停電	断水	48戸	通電再開による	断水解消 (9/7 23:00)	
空知	栗山町		上水道	水道管破 損	断水	不明	破損箇所修繕による	断水解消	
	南幌町		上水道 (長幌上水 道企業団)	水道管破 損	断水	不明	破損箇所修繕による	断水解消	
	三笠市		上水道	停電	断水	約100戸	通電再開による	断水解消	
	沼田町		上水道	停電	断水	戸数不明	通電再開による	断水解消	
	秩父別町		簡易水道	通電	断水	10戸	—	断水解消 (9/7 1:00)	
	夕張市	楓地区 南清水 沢地区	上水道	通電	断水	4戸	—	断水解消 (9/6 20:30)	楓地区2 戸 南清 水沢地区 2戸
	浦臼町 雨竜町		上水道 (西空知広域 水道企業団)	停電	断水	48戸	通電再開による	断水解消 (9/8 6:30)	
渡島	函館市		上水道	停電	断水	75戸	通電再開による	断水解消 (9/7 11:10)	
檜山	上ノ国町		簡易水道	停電	断水	6戸	通電再開による	断水解消 (9/7 15:30)	
胆振	登別市		上水道	停電	断水	30戸	通電再開による	断水解消	
	伊達市		上水道	停電	断水	300戸	通電再開による	断水解消	
	壮瞥町		簡易水道	停電	断水	10戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:00)	
	洞爺湖町		上水道	停電	断水	20戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:00)	
	室蘭市		上水道	停電	断水	20戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:00)	
留萌	羽幌町		上水道	停電	断水	約3,350戸 (約6,552 人)	通電再開による	断水解消 (9/7 7:00)	
	増毛町	暑寒沢 湯ノ沢	上水道	停電	断水	17戸	通電再開による	断水解消 (9/8 10:10)	
宗谷	浜頓別町		簡易水道	停電	断水	4戸	通電再開による	断水解消 (9/7 8:45)	
オホー ツク	紋別市	渚滑地区	簡易水道	停電	断水	7戸	自家発電装置稼働に よる	断水解消	
	佐呂間町	佐呂間地 区	簡易水道	停電	断水	60戸	自家発電装置稼働に よる	断水解消	
	津別町	2カ所 活波・相	簡易水道	停電	断水	12戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:30)	
	置戸町	2カ所 川南・境 野	簡易水道	停電	断水	15戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:30)	

上川	幌加内町		簡易水道	停電	断水	1戸	浄水処理再開（手動による薬品注入）による	断水解消	
	愛別町		簡易水道	停電	断水	10戸	通電再開による	断水解消	
	美瑛町		上水道	停電	断水	1戸	自家発電装置稼働による町が1戸にポリタンクで直接給水	断水解消	
日高	平取町		簡易水道	濁水発生	断水	1,000戸	濁水解消のため20時通水再開	通水解消	1～2時間で再開の目処有り
	浦河町		上水道	停電	断水	約55戸	通電再開による	断水解消	
十勝	更別村		簡易水道	停電	断水	1戸	通電再開による	断水解消 (9/7 1:15)	
	音更町	西部地区 東部地区	簡易水道	停電	断水	4戸 1戸	自家発電装置稼働による	断水解消 (9/6 19:00)	
	池田町		上水道	停電	断水	45戸	通電再開による	断水解消 (9/7 1:00)	
	帯広市	太平地区	簡易水道	停電	断水	1戸	通電再開による	断水解消 (9/7 10:45)	
釧路	釧路町	知方学 仙鳳趾	簡易水道	停電	断水	4戸 50戸	通電再開による	断水解消 (9/8 9:30)	

13振興局 41 市町村

約29,131 戸以上

3 断水に至っていない市町村(当初、断水との情報があった市町村)

空知	赤平市		上水道	停電	断水	全戸 (約4,200戸) (11,000人)	14:20通電再開による	断水回避	
上川	中富良野町		簡易水道	停電	断水	6～8戸	配水池容量に余裕があるため	断水回避	

2振興局

2 市町

4,208 戸

北海道胆振東部地震被害状況・対応状況等

9月8日(土)13:00現在

保健福祉部

1 医療関係

① 災害拠点病院(34)

すべて病院が災害拠点病院として対応中。なお、すべての病院が通電済。

② その他の医療機関(約900機関)

電源、燃料、水など医療機能の維持に必要な支援を実施中。

③ 人工透析患者

道内120の透析実施医療の患者受入等について調整済。

④ 在宅呼吸療法患者

停電による在宅酸素濃縮器使用者等の状況について、市町村、医療機器メーカーと連携し、確認、調整を実施、対処。

⑤ 医薬品等

卸売業者からの供給については支障なし。

2 福祉関係

- ・ 高齢者施設、障がい者施設、児童関係施設ともに大きな被害なし。引き続き情報収集。
- ・ なお、厚真町の高齢者施設及び障がい者施設(同一敷地内)において、スプリンクラーの誤作動により居室等が水浸しとなったため、入所者(109名)が別の社会福祉施設等に一時避難中。

3 災害ボランティアセンター

- ・ 北海道災害ボランティアセンターが、ニーズ把握、受入れ開始に向けた支援を実施中。
- ・ 厚真町、むかわ町、安平町において準備が整い次第、受入れ開始予定。
- ・ 災害ボランティアにかかる情報を(道災害ボランティアセンターFB、道地域福祉課HP)提供開始。

4 人的支援

① DMAT(災害派遣医療チーム)

全54チームが現地で活動中。7県(青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県)からの支援を受けている。

② DPAT(災害派遣精神医療チーム)

秋田県及び岩手県チームの支援を受けている。(胆振管内で活動中。)

③ 医師等の派遣

道立保健所の医師等5名のチームを編成し、苫小牧保健所に派遣予定。(9月11日～)

④ 健康相談班の派遣

- ・ 保健師チーム(12班31人)を被災地に派遣し、避難者の健康相談等を実施。(9月7日～)
- ・ 9/7 厚生労働省保健指導室に対し保健師の派遣を要請。厚生労働省において各県と調整のうえ、派遣される予定。(9月11日以降)

⑤ 保健師・事務の派遣

- ・ 苫小牧保健所保健師を安平町、厚真町にそれぞれ2名ずつ、リエゾンとして派遣(9月6日～)
- ・ 保健福祉部総務課主幹1名をリエゾンとして厚真町(苫小牧保健所)に派遣。(9月7日～)

5 その他

① 災害義援金

日本赤十字社北海道支部において、募集窓口の設置に向け、本社及び北海道共同募金会と協議中。
(募集窓口：日本赤十字社北海道支部・北海道共同募金会を予定)

② 避難者支援

エコノミークラス症候群の予防に係る注意喚起のため、報道発表。(9月7日)
今後、避難所等に訪問する保健師の健康相談班などが啓発チラシを配付し、注意喚起を積極的に実施予定。

③ 食中毒警報

室蘭保健所及び苫小牧保健所管内に食中毒警報発令。(本日(9/8)、15時から48時間)

節電の取組について（平成30年9月8日版）

経 済 部

平成30年北海道胆振東部地震に伴い発生した大規模な停電は、北海道のほぼ全域で復旧したが、道内の需要実績を踏まえれば、再びこのような停電が起こる可能性もあることから、平常時よりも1割程度の節電が必要な状況であり、計画停電などの手段を極力回避するためにも、道として、道民の皆様に対し、広く節電の取組を呼びかけるとともに、節電対策に取り組んでいく。

1 道民や企業への自主的な節電の呼びかけ

<道民、企業共通>

① 知事メッセージの発出・周知

- ・道民、各界各層に幅広く節電の取組を呼びかける「知事メッセージ」の発出
- ・道民や各部・振興局所管の関係団体等に周知

② 節電リーフレットの配布

- ・夏の節電のパンフレットを増刷し、道民や企業・団体に配布

<道民向け>

③ 街頭啓発の実施

- ・道民に幅広く節電の取組を呼びかける街頭啓発を実施

④ 多様なメディア等を活用した節電の呼びかけ

- ・道のホームページやツイッターの活用
- ・自動販売機等の電光掲示板の活用
- ・記者会見など情報発信の機会の活用

⑤ 包括連携企業との連携による道民の自主的な節電の取組の推進

- ・道と包括連携協定を締結する企業との協働により、道民の自主的な節電の取組を呼びかける取組を実施

<企業向け>

⑥ 関係団体への節電の協力依頼

- ・北海道地域電力需給連絡会の構成機関に、知事名による節電の協力依頼の文書を送付（9月7日送付済）
- ・各部の関係団体への節電の呼びかけ

2 関係機関と連携した節電対策

① 電力需給連絡会の開催

- ・道内の電力不足の懸念に対応するため、経済・産業関係団体等と連携し、効果的な節電対策を推進

② 地域での連絡会の開催

- ・各総合振興局・振興局の主催により、市町村及び関係団体を構成メンバーとした連絡会議を開催
 - ・本取組の情報共有
 - ・市町村や関係団体に対する節電の取組の働きかけ
 - ・住民に対する節電の周知についての協力要請

3 道としての節電対策

別紙「道としての節電対策について」のとおり